

平成 2 4 年第 3 回定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項 及 び 要 旨	質 問 の 相 手
近 藤 育 雄	<p>町民からの意見要望の収集の必要性と、その体制づくりについて</p> <p>地方自治の本旨は住民自治と団体自治であることから、議会及び長は常に住民の意見や要望に耳を傾けなければならない。</p> <p>この度、23年度の決算が整ったところであるが、今後各種指標が明らかになるにつれ、町民からの意見や要望が出てくることが考察される。</p> <p>しかしながら現在のところ、そのような意見要望を吸い上げる体制が整っていないと思われる。本件についてどのような考えを持たれているのか、町長に伺う。</p>	町 長
	<p>小値賀港ターミナル駐車場等の整備について</p> <p>小値賀港ターミナル駐車場は町内第一の収容台数を誇る駐車場である。</p> <p>利用者の安心安全を確保し、ルールに則って誰もが快適に利用できる駐車場にするため、早急に整備する必要があると考えるが、町長の考えを伺う。</p>	町 長

<p>松 屋 治 郎</p>	<p>新離島振興法、日本再生特別重点枠を活用した小値賀町の活性化策について</p> <p>離島である本町は、人口の減少・少子高齢化・第1次産業の衰退等、大変厳しい状況下にある。</p> <p>このような中、来年で切れる離島振興法がより充実した内容で改正継続される事となった。</p> <p>この新離島振興法が成立した事は小値賀町再生のチャンスであり、特に離島活性化交付金の制度を如何に活用するのか徹底した調査研究を行い、総合的な小値賀町の活性化策を再構築して、町民が安心し、又、安定に暮らして、住んでよかったと感じるまちづくりに取り組むべきだと思う。</p> <p>そこで、新離島振興法及び日本再生特別重点枠を活用した本町の活性化策について次の点を中心に町長の考えを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．第1次産業を中心とした産業振興策と雇用の創出について 2．自然エネルギー活用による地場産業の育成と企業誘致について 3．医療、介護の充実策について 4．その他 	<p>町 長</p>
<p>宮 崎 良 保</p>	<p>有害鳥獣についての被害状況と対策について</p> <p>狩猟免許保持者が年々少なくなっているが、今後益々有害鳥獣が多様化する中で、その必要性が高まって来ると思うが、あみ罟や箱罟等の免許の取得者の募る事を考えていないのか。</p> <p>駆除対策として10年以上もなるカラスの駆除についての農作物の被害程度や総数把握と今後の駆除対策は考えていないのか。</p> <p>無人島に生息する山羊の繁殖が国土の荒廃を招き、海に流れる事で海の汚染を進めている。県下においてイノシシ対策として藪呂木島の山羊を活用しているとの報道がなされ話題になっている。今後もこの事業を継続して行く計画があるのか、又、藪呂木島に生息する山羊の総数の把握及び今後の捕獲計画について伺う。</p>	<p>町 長</p>

近年急速にイノシシが町内各地に見られるようだが、その状況及び生育数の予想と、今後の捕獲等を含めた対策を伺う。鳥獣被害防止対策協議会等の設置する考えはないか。野崎島の荒廃が際立っており、その原因が野生の鹿の食害が主な要因と推測されている。世界遺産暫定登録で国の重要文化的景観に指定されている野崎島が鹿の食害により表土が荒廃して海に流れ、海の汚染等も促しているが、岩山であるこの島の表土は極めて薄く、二度と植物が生息出来ない環境となる恐れがあり、早急な対策が求められている。野生の鹿の頭数制限を含めた対策の必要性は考えていないのか伺う。又、併せて鹿の餌となる植物の状況を調査し、しっかりとしたデータに基づく対策を講じる必要があると思うが、新離島振興法及び重要文化的景観等を活用し、長期に亘る対策が必要と考えるが町長の考えを伺う。

テレビ及び携帯電話の受信障害に対する対策について

町長

2011年7月24日正午をもってテレビ放送のアナログ放送が停止して、地上デジタル放送に完全移行した。移行以後1カ年を経過して様々な電波の障害が発生し、ニュースや天気予報等の防災情報収集等、テレビ無しではできないほど密着したものであり、早急な対策が必要と考える。そこで次の対策が実施できないか伺う。

イ、本町は外界の離島であるため、中電波障害がおこっている。早急な対策として携帯端末テレビであるワンセグテレビ受信を含めたフルセグチューナーの配布又はBS放送を利用した対策が出来ないか伺う。

ロ、最終的な解決策として、現在主要な個所へ設置している光ファイバーケーブルを利用したケーブルテレビへの移行が可能ではないかと推察できる。この事により、パソコンのデータ通信等も早い速度で利用できるようになり、一石二鳥と考えるが町長の考えを伺う。

携帯電話の通信障害について、漁業従事者等から西沖に出漁中に携帯電話の通話が困難な時が発生するようである。出漁中において不慮の事故等に対応した安全対策として、小値賀島の西方に電波塔の設置ができないか伺う。